臺灣日日新報

本日夕刊共十二頁

臺灣日日新報社

本紙一部五錢・一ケ月前金四圓五十錢・三ケ月同金十三圓五十錢・半年同金廿六圓・一ケ年同金五十二圓・日本國內及滿洲朝鮮各地一ケ月前金五圓・三ケ月同金十五圓・半年同金廿九圓・一ケ年同金五十八圓

臺北市北門町二丁目一番地　電話（代表）番號　二八〇〇番　廣告用　二八〇四番　讀者用　二八〇五番　振替口座臺北二番

廣告料金特別規定ハ一行ニ付一回五拾錢　連續一月以上ハ一回ニ付四拾錢　連續一月以上ハ一回ニ付三拾錢　一行十五字詰　一回ニ付五拾錢　連續一月以上ハ一回ニ付四拾錢　連續一月以上ハ一回ニ付三拾錢

門司神戸行　大和丸　一月十五日後四時半發
門司神戸行　朝日丸　一月十五日後四時半發
吉野丸　一月十五日後四時半發
大連仁川行　一月十日
門司神戸行　山城丸　一月十日後四時半發
門司神戸行　大和丸　一月十五日後四時半發
朝日丸　一月十五日後四時半發
吉野丸　一月十五日後四時半發
大連仁川行　一月十日
山東丸　一月十日後四時半發
高雄基隆行　一月十日後四時半發
門司神戸行　山城丸　一月十五日後四時半發
朝日丸　一月十五日後四時半發
吉野丸　一月十五日後四時半發
大連仁川行　一月十日
山東丸　一月十日後四時半發
高雄基隆行　一月十日後四時半發
門司神戸行　大和

馬上の御英姿

（御寫眞は御愛馬白雲に召さるる大元帥陛下）

折角の日英會談も全く白けわたる

日本の脫退・殆んど確定

聖恩の優渥を五百萬島民も感激

幣原臺大總長謹話

擧國一致性を強調選擧戰に備へる

首相の施政方針演說中に解散斷行の用意

反將系要人が續々北支政權入り

石友三氏や、孫殿英氏等が

對支積極親善強調

廣田外相の演說

邦人顧問招聘を宋氏から正式要請

公文書で多田司令官に

四國會議の議題を英の專門家が準備

三國代表へ既に內示

別箇の新會議だ

四國會議につき我が海軍當局

伊は英を攻擊せず聯盟も脫退せず

伊大使が佛首相を訪問

重要言質を

施政方針演說の內容

十四日閣議に附議

勞働組合會議を四月東京に開く

國際勞働會議に派遣する

勞働代表は河野密氏

外地米生產費調査內調會合

ガソリン鬪稅引上

調査會で承認

總督の藤沼氏招宴

殖產局商工課の小異動

亞細亞

新築落成
年忘れと初春の御保養に
御家族連れとさてはお友達と
北投一の温泉
温泉旅館
湯の里
電話四〇一番

美術金屬・琺瑯
トーレプムーネ
荒井商店
台北市京町二丁目四四番地

花柳病科
台北市新起町一丁目
私立大衆病院
電話八五〇番

忠勇に敵なし
朗かに先づ一杯！

歯痛 頭痛 カオガンに限る
工場 臺北市末廣町一丁目
電話二七三九番

新年宴會慰勞會は是非
勉強廉價の鳥松で
會席料理、壽司、よせ鍋、すき燒、ちらし天ぷら、折詰、浦燒、其他御註文により調理致します出前は迅速
臺北市大和町 鳥松
電話三二五番
巴會館前
●宴會は二四十人樣を御引受致します

（二）

軍縮會議決裂と帝國の地位

海上の遠雲漸く舟出きを加ふ

A

軍縮會議は遂に開かれ、天下の耳を聳動せしめたる會に何等の成果を齎すに至らざりしは軍備上の衰頽は著くあらざる情勢に對處した所以である、しと雖想せられた事とは言へ、現實に四國一の軍縮問題に直面して居ると、從來の國際關係の動向と帝國の地位とを對照すれば今回斯の如き非開の幕が明かに切つて落されたのを歎ずるよりも共に日本國民として海上の遠雲の行手に就いて深甚なる關心を惹く深うせざる得ないのである、兎に角軍縮の本義に則さから離脫しき論結果が四國の一致支持するところであり、日本が脫退としてこれを退會に於て、日本案の正式採決が十五日に行はれる筈だと云ふ報道と共に帝國の行動を決定するに至つたのだが正式採決を行はぬ間に脫退」の結果は明白である。

二

斯くて帝國全權は最善を盡したる後に最終的段階に到達したりとの聲明の下に大會議の幕を閉ぢたのであるが、帝國政府は會議脫退の必要に於ては、帝國の態度は國際平和の信念の下に八年を盡して大使を送つて來たる所以のものは

日本財政の將來は如何

年(8)の財界

自由主義的健全財政はダメ　分配と資本運用を統制せよ

山崎靖純

(承前)これは一方に資本主義經濟の特色としての國際の輸入抑制の效果が次第に現はれ來つたのと、他方に於て發展多少の四圍支那事變の影響、支那事變の擴大、アメリカの好轉等の好影響をも受け入れた綜合的結果である。だが、ここに注目すべきことは國際の輸入抑制加重並に平價切下等による貿易調整にも拘らず、他方に於て支那事變の擴大並に今後發展する可能性あるにも拘らず、他方に於て著しく低下し、殊に中小工業に於ては、

輸出工業の利潤率が

ひとしめられようとしてゐるのである。ゆくゆくは資本公債の增發は極力節減すべく努められるであらう。

工業振興氣運を助長するが如きは、財政の健全化を破壞する最も危險なことである。

財政の健全化といふことは、決して單に均衡財政といふことだけではない。均衡財政といふことは、勿論大切なことではあるが、それは單に收支の均衡といふことだけではない。收支の均衡といふことは、勿論大切なことではあるが、それは單に收支の均衡といふことだけではない。收支の均衡といふことは、勿論大切なことではあるが、それは單に收支の均衡といふことだけではない。

滿洲國の　農畜二、二

の草、蔴及び麻工業方面、並びに苧の電力業に關係の深いものに著しく、その他の工業に於ては、わが財政の健全化といふことは、決して單に收支の均衡といふことだけではない。收支の均衡といふことは、勿論大切なことではあるが、それは單に收支の均衡といふことだけではない。

工業振興氣運を助長するが如きは、財政の健全化を破壞する最も危險なことである。

財政の健全化といふことは、決して單に收支の均衡といふことだけではない。收支の均衡といふことは、勿論大切なことではあるが、それは單に收支の均衡といふことだけではない。

貿易調整の武器

通商擁護法は延長

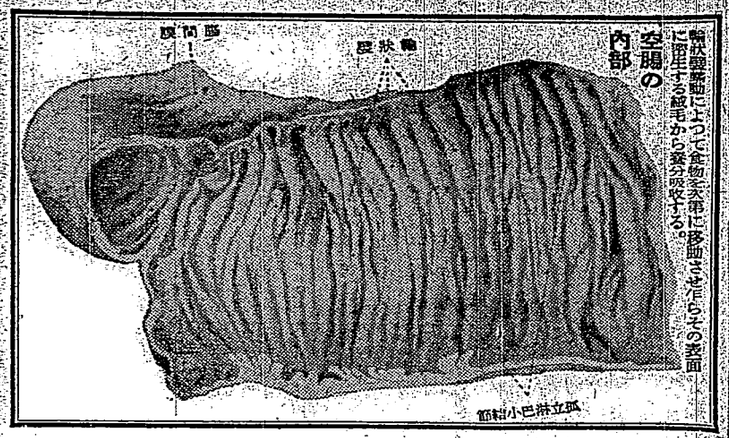
更に三ヶ年、昭和十五年まで

休會明け議會に提出

【東京十四日發本社特電】米國政府は、出品に關する外國の不當の通に關し、先きに通商擁護法に基き調査を進めてゐたが、その結果は昨四月末日を以てその發表を終つたが、その發表の由、昨年秋以來の天候と中國の不穩に引續き、北部は國際的に稀に見る不作で、十一月頃比較的温暖に於て九、十、十一月頃比較的温暖に於て九、十、十一月頃比較的温暖に於て九、十

胃腸の眞の働きを御存じですか

胃腸 滋養 錠劑 ホルモ



腸管は下水管に非ず

さて消化された養分は、粘膜の蠕動運動によつて、胃から小腸、小腸から大腸と送られるうちに、主として小腸粘膜に密生してゐる絨毛の收縮や、大腸粘膜の滲透作用によつて血液、淋巴液中に吸收され、殘つた粕が糞便として排泄されるわけですが、この吸收作用が衰へると腸カタルを起して下痢したり、また榮養不良から貧血、衰弱も起します。また大腸の水分吸收や蠕動運動が衰へると、糞便が腸内に停滯して便秘し、異常醗酵自家中毒などを起します。かういふ腸の病氣に對しても、從來は單に流動食を取つて粘膜を刺戟しない樣にするとか、便秘には下水管の詰まつたのを押出す樣に、下劑で無理に通じをつけるといふ樣な方法が行はれました。

腸粘膜の自力更生法

活性ヘーフェ菌劑『錠劑わかもと』といふ天然の合成劑が發見されてからは、そんな無理なやり方でなく『錠劑わかもと』中に含まれてゐる酵素やビタミンや其他の養分の力で、腸の粘膜に力をつけ、自然に養分の吸收力が活潑となり、蠕動運動も順調になるといふ樣な方法が取られる樣になりました。

つまり從來の治療法は、藥や手當の力で、一時腸の働きを代つてやるといふやり方だつたので、どうかすると副作用や習慣性となる惧れがありましたが、『錠劑わかもと』は腸に力を與へ、腸自身の力でその働きを取返すのでありますから、連用しても決して副作用や習慣性を起さず、一層腸粘膜を丈夫にするといふ所に一番大きな特色があります。

形の胃るよに寡多の容内

精妙な天然の化學工場

胃は食物を消化し、腸は消化された養分を吸收するといへば簡單ですが、胃は胃袋といふから、袋に掬ても入れて絞る樣に食物を軟くし、腸はそれをポンプで水でも吸ひ上げる樣に吸收するのだといふ風に考へては大變な間違ひです。

消化と吸收の道程は、實に精妙な天然の化學工場内における、複雜をきはめた化學的操作の連續であつて我々の喰べた物が血となり肉となるまでの經路はいかなる進歩した化學實驗室においても、再現は到底不可能な程であります。

人間生活を維持する榮養

吾々の生活を維持する榮養分中、蛋白質、脂肪、含水炭素を三大榮養素といひ、主に血肉の料や、生活の原動力たる熱やエネルギーとなるのですが、この三つは食物中に含まれてゐる形の儘では吸收されないので、胃や腸の粘膜から酵素といふ物質を分泌して蛋白質はアミノ酸類まで、脂肪は脂肪酸、グリセリン、ステリン類まで、含水炭素は單糖類まで各々分解して吸收します。これが消化作用であつて、酵素はその種類と分解の段階によつて十數種以上に分れます。なほ右の三大榮養素の外に、食物中の無機鹽類、ビタミン、水分が必要であります。

驚異すべき酵素の働き

酵素は、食物の何千分の一といふ微量で、よくその食物の成分に化學變化を起させ、分解する許りでなく酵素自身はその儘に何の變化も受けないといふ強力なもので、若しこれと同樣な化學變化を人工的に起させやうとしても、恐ろしい高熱を要するか、或ひは馬鹿々々しい程煩雜な手數がかゝつて、到底出來ないのです。

この酵素は唾液中にもあり、胃の粘膜からも、また腸の粘膜からも分泌され、すべて十數種以上に上りますが、この一種が缺けても消化は不完全となり、種々の胃腸障碍を起すことになります。

酵素を含む藥用微生物

從來胃腸藥として重用されて來たヂアスターゼ等も酵素の一種でありますが、これは含水炭素消化の一段階を預るだけで、脂肪や蛋白質の消化には効果がありません。所が『錠劑わかもと』で有名な活性ヘーフェ菌といふ微生物中には、脂肪、蛋白質、含水炭素の消化のすべての段階に預る酵素が、十數種に亘つて含まれてゐる許りか優秀な無機鹽類、ビタミン、さては既に消化された形のアミノ酸、糖、脂肪酸に至るまで豐富に含まれてゐるといふ事實が明かにされ、從來治療困難とされてゐた慢性の胃腸病や衰弱症が、この微生物藥を用ひて回復に趣いたといふ實例が澤山あるのです。

懸賞大特急

世界三十ヶ國！販路進出記念として

幸運は誰の手に

此の福引券と御指定の上お求め願上げます。

一等　三千圓　割增付　貳拾圓勸業債券　二十個券　二名

二等　三千圓　割增付　拾圓勸業債券　一枚宛　四名

三等　千五百圓　割增付　五圓貯蓄債券　一枚宛　二十名

四等　四大割引券　家庭で御重寶な書物　一部宛　一千名

五等景品は　お子樣大喜びの美しい漫畫繪本一冊宛　現品に洩れなく添付

「錠劑わかもと」三百錠入一個買上げ毎に二枚宛抽籤券付と御指定の上お求め願上げます。

（一日僅か錢數）

廉價藥

三百錠入・一圓六十錢

榮養と育兒の會　發賣元　株式會社　内門大圓公芝市京東　電話芝(43)一七〇〇番　振替東京一七一五番

二十五萬の工費で 臺中市廳舍を新築

敷地は市將來の發展に備へ 幸グラウンドに決定

【臺中電話】臺中市昭和十一年度廳舍新築費は十二日午前九時から市役所會議室に於て關田市長、五野助役及び各課長列席し同五時過に至るまで多年の懸案たる標題の件につき協議をとげた處に昭和十一年度に於ては廳舍新築費として二十五萬圓を計上し敷地は現市廳の位置と幸グラウンドの二ケ所より何れにするか目下研究中であるが坂山臺中州知事の歸任を俟つて市會に諮問する筈であるが將來の大臺中市の玄關としては市廳の位置である關係上幸グラウンドに決定するの意向が有力であり一月中旬迄に決定する由であるが敷地も目下物色中であるが

街に散る花

28

竹田敏彦作

寺本忠雄畫

二つの婚約（九）

「あゝ……」

ここにならやあなたに默目ですきっと兄さまに對して、私を捨てゝしまひます。さあ、私を連れて、何處へ（一轉）逃げて頂戴……」

對きつくやうな聲を見上げて、二瑳は聲に强く搖ぶつた。二瑳は笑顏の思ひがけない言葉に、やたらくに追ひ込められたが、やつと、

「しかし、お母さまが御心配なさいませう」

「いゝのよ、みんな母が惡いんですわ。私が惱らしくなつた。復讐してやりますの。さあ、今の間に用意して下さい……十日も經てゝゐれば嫁入なの、さうすれば母親は、否應なしに解決しますわ。ねえ、私を助けると思つて、お願ひ」

と、最を曇まして、促し掛けた。その何物をも、捨て顧みさにをかないやうな笑顏の狂ほしい熱情の光は、二瑳にとつて耐へ難くさへなつた。瞬間、二瑳の胸と、頭は、兄さんに弁解なるおつもり……」

「嫌ですよ、二瑳が腰を立てたと、笑顏里が見て、

「何處へいらしやるの」

瞬間になつて二瑳に聞つた。

「ちよつと兄に……」

「やはつぱ……」

嫌かれさうに二瑳が腰を立てたと、笑顏里が見て、

「何處へいらしやるの」

瞬間になつて二瑳に聞つた。

「ちよつと兄に……」

「こんな所まで見せて、まだあなたは、私を助けると思つて、お願ひ」

と、最を曇まして、促し掛けた。その何物をも、捨て顧みさにをかないやうな笑顏の狂ほしい熱情の光は、二瑳にとつて耐へ難くさへなつた。瞬間、二瑳の胸と、頭は、

「ちよつと失禮します」

斷り出て二瑳の後から、

「何時……ひどいわ〳〵」

二瑳は、必死に縋りついてくる笑顏里の腕のわなかに、地獄の底まで引摺り込まれるやうな恐ろしい恐怖を感ずるにられなかつた。彼はそくと身體すると、

「とに、かく兄を捜してきます」

と、兄を捜してきます」

聲に笑顏里の手を振り解いた

「あら……」

慨めしげに笑顏里の顏が歪んだ

「ちよつと失禮します」

斷り出て二瑳の後から、

「何時……ひどいわ〳〵」

二瑳は、必死に縋りついてくる笑顏里の腕のわなかに、地獄の底まで引摺り込まれるやうな恐ろしい恐怖を感ずるにられなかつた。彼はそくと身體すると、

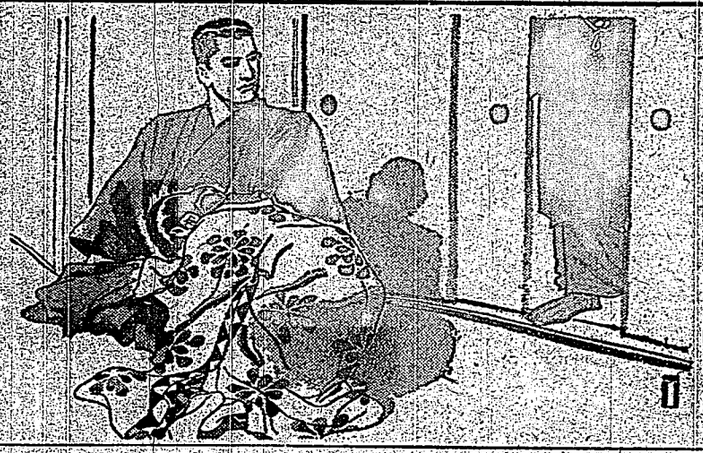
「とに、かく兄を捜してきます」

と、兄を捜してきます」

聲に笑顏里の手を振り解いた

「あら……」

慨めしげに笑顏里の顏が歪んだ



二瑳は、そこを捜し廻つたが何處にも、兄らしい人影を見出すことができなかつた。彼は、やつと兄が風呂屋（入りに行く習だつたことを思ひ出して、附近の銭湯の前まで行つてみた。が表は閉まつて「月例公休」の札が下がつてゐた。

二瑳は、そこを捜し廻つたが何處にも、兄らしい人影を見出すことができなかつた。彼は、やつと兄が風呂屋（入りに行く習だつたことを思ひ出して、附近の銭湯の前まで行つてみた。が表は閉まつて「月例公休」の札が下がつてゐた。

「あら……變だてらつしやい……」

慨めしげに笑顏里の手を振り解いた

「あら……」

慨めしげに笑顏里の顏が歪んだ

「ちよつと失禮します」

斷り出て二瑳の後から、

「何時……ひどいわ〳〵」

二瑳は、必死に縋りついてくる笑顏里の腕のわなかに、地獄の底まで引摺り込まれるやうな恐ろしい恐怖を感ずるにられなかつた。彼はそくと身體すると、

「とに、かく兄を捜してきます」

と、兄を捜してきます」

聲に

土に移民に關する基本調査を行ふ

花蓮港廳が近く著手

東部開發調査委員會に附議

花蓮港廳が其の順序は次の如くである

大會式次第

一、開會の辭　戸水臺北帝國防衛會副會長

二、皇國臣道　拜

三、君が代（一同合唱）

四、大會の趣旨說明　臨　上杉慈善事業部長

海　岩村臺北州知事

官　野口臺北州警務局長

民　河野臺灣日日新報社長

五、賀詞朗讀　臨時聯合會副會長

六、天皇陛下萬歲（三唱）　中川　臨　時

七、閣下萬歲（三唱）　柳川衆議院議員會長

八、閉會の辭　臨時　敬禮

右大會は時間に拘らず實施する筈であると

【花蓮港電話】國策に順應する花蓮港廳下の移住民募集並に開發計畫の大綱を樹立の計畫で總督府當局に於て愈〻本腰になり來る二十年度より向ふ十年間に約一萬戸の移住民を送り込む

對時局軍民大會續報

陸海軍合同行進

外有各種宣傳事業

寄付百六十五圓。救落惡船。極力作業。船體沈已浮上。十二日著手索附作業。救數日竣工。似欲開往香港。以爭勝利。中一隻。新艦北他一隻。修理。一般軍指會議脫退後。我國對外關係愈念。

港子嘴林火氏 捐金美談

海山郡板橋街港子嘴。養農林火氏。素對地方慈善義舉。壹力勇爲。此次因感及方面委員之活躍。自發的對機關方面委員朱四維氏。聲明自本年起概捐二個年。願年寄附百圓於同街社會事業助成會。爲基金。經已如數。慷慨交出。並言此後。倘邀天眷。九百如意。雖滿期後。亦逐年仍舊寄附。然同街自方委託提供以來。一時贊助金提出百圓以上者。以林氏爲嚆矢。眞美舉也。

平塚長官 爲議會事務 晋京抵神

神戶十四日發本社特電。稱爲關係事務。平塚總務長官。岡田財務局長。川村事務官。高橋文書課長等。一行。十四日晚吉野丸抵神。少憩後。即搭班機。急行列車東上云。

希臘貨物船 救助順調 近開往香港

希臘國貨物船。生產于基隆港外。由香港駛到救助。

再開議會首相所行 施政方針演說脫稿 十七日閣議正式決定

東京十四日電。來二十一日。林會再開劈頭。岡田首相所行政府一般施政方針演說草案。頃已脫稿。十四日附諸閣議。十七日正式決定。其演說內容。大要如左。

昨年十一月。皇子殿下御誕生。謹奉國民。恭上祝辭。

本內閣。自組閣以來。既閱一年有半。以奉國一致之宗旨。當國政衰理之任。幸得無大過。今後自當益加堅持而進外交關係。友邦滿洲國之發展。益加隆盛。日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝皇帝陛下御訪問。次見日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝

大連銀票 起至百二圓

大連十四日發本社特電。銀塊軟調。客月百二圓八卡五錢。後賃需方面出買高值二圓二十錢。一般投出。反落至百圓九十五錢結局一圓二十五錢大引。

軍縮脫退 諸株低落

東京十四日電。日本軍縮會議脫退問題。今後國際四條件次第尖銳化態勢。人氣再然。一齊低落。株期新東

今吉管理課長 來臺視察

拓務省管理局管理課長今吉敏雄氏。爲視察臺產業狀況。並地方制度計。十四日午後十時。發東京驛西下。訂十五日。乘神戶出帆高千穗丸渡臺。十四日東京電云。

海軍軍縮 問題講演會

在鄉軍人會及臺北外國協談會主催。十七日午後二時半起。約一時間。於鈴木樺山小學校講堂。開講演會。題爲軍縮會議決裂及列國海軍併勢。第二艦隊參謀長海軍少將岩村清一氏。欲出演云。

中研工業進出社會 凡有研究實施中時 招官民參觀並徵求意見

督府中央研究所。內分作農業。工業。林業。衛生四部。繼續專門的試驗研究。不與外部交涉。且缺宣傳。致一般殆無關心。即至於忘却有中研之存在爲是中研一邊。經要進出社會。先由以加福博士爲首。於客年十月起。開始事業北歸前。大稻埕總督府。國防義會。國防義會。及國防義會。午後一時至二時。陸海軍合同市內行進。臺灣日日新報社。

竹市籌建 震災記念館 兼設慰靈堂

新竹州客年震災。者番爲欲永久記念。將籌建震災記念館。與督府磯商結果。擬以震災義捐金。分配額九萬五千圓。新築于新竹公園內。而該館內。將兼設震災慰靈堂。訂每年四月二十一日。即大震災當日。邀集州下震災地方民。開大慰靈祭。並陳列臺灣關東兩大震災寫眞及地震所關資料。供一般觀覽。俾知防災云。

宋氏欲聘 邦人顧問 請司令官推薦

北平十三日電。宋哲元氏十二日以公文書。致多田司令官。告以欲聘軍事顧問。並經濟外交兩委員會日本人顧問。請爲推薦適當人物云。

鹿港官民 議建神社 按募二萬圓

彰化郡鹿港街當局。計畫建立神社。日前由街役場來請各官衙團體長。街內有力者。協議會員參十餘名。在街樓上會議室。開懇談會。席上衆議以決贊成原案。按募二萬圓。尋役所。開懇談會。座長吳旺勝次郎氏。諮問市議員例會之事。滿場一致。決定每月一日開會。其所需費用。以市議日當手當充之。來十七日。臺北欲開軍官民大會。市議勿論須出席。且勸誘多數之市民參加。今後依非常時局展開。適宜表示感恩。在會議室開新年宴。六時半散會。

新竹州籌建 自治會館 于簞園莊舊跡

新竹州當道。爲記念自治。

礁溪刺殺情婦詳報 害得其本夫發狂 色鬼罪大惡極全無人性

宜蘭郡礁溪庄礁溪人。理髮業李將財。年三十二。去十二日午前七時半。在該庄警官舍後拔仔林。執尖刀。刺殺該庄六結人林阿源之媳婦曾氏阿冥。年十七。阿冥心臟部。負長三寸二分。深一寸餘重傷。當場出血多量。經十分絕命。阿冥之姑。發見其事。呼救之聲達天。近隣官舍。簡巡查。正朝駕中。急馳赴現場。加害者逃走不及。隨將該刀自屠腹部。僅負八分長之傷。傷表示自殺。被巡查將其制止。押回警官舍。後之南門町人。年二十五。之南門町人。年二十五。最近被鄰妻方氏秀知覺。去十三日午後十時半許。邀其姑莊氏亂。共往足宅。閥入房中。見有嬰兒在床上酣睡。立揮桑殿之。使負瀕死重傷。旋昇往新竹醫院。應急醫治。而加害者姑媳兩名。現被新竹署捕往查究中云。

本妻襲妾宅 毆打嬰兒 使負瀕死重傷

新竹市西門町。人郭啓忠。年二十四。於客年。春間納。妾名謝氏足。亦該市之南門町人。年二十五。去十三日午後十時半許。因火藥爆發。火焰燃及。同工場第三工場。第一棟爆破。火焰燃及。同工場第三

廷岡望素工場 火藥爆發 爆破家屋

據十四日。宮崎發本社特電。稱延岡市外日本窒素火藥會社工場。去十三日午後二時半許。因火藥爆發。火焰燃及。同工場第三

會議退脫聽便 英代表極不遜放言 會議決裂勢所必至

倫敦十四日發同盟。英代表部協定附屬問題之審議。故言脫退聽便。其問題之審議。會（一日延期爲十五日）。勢必三拒。絕我共通。最大限主張。而見會議決裂。我代表部。一三日夜。參與會議後。

求歡不得更用暴力 被本夫歸來捉住 色鬼原曾充過教員

臺北州警務部。昨午後三時。發表。現住柳敖。通逸運枝之夫同來。營汗景毅後。經營藥種商。葵來花柳。三過而立。去十二年。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二時半許。因火藥爆發。火焰燃及。同工場第三

汕頭排日 僑商吃虧 經我官憲抗議

廣東十四日電。汕頭方面最近又有邦人商店與華方之間。發生糾紛事件。可謂凶惡極云。

一、舊曆二月二十一日。午前七時。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

硫安豆粕 肥料皆利市

臺北州警務部。昨午後三時。發表。現住柳敖。通逸運枝之夫同來。營汗景毅後。經營藥種商。葵來花柳。三過而立。去十二年。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

決裂必至 商議報生

廣東全市 戒嚴令 反動分子陰謀

廣東十四日電。廣東學生運動程面。有各種反動分子煽。且謀乘機推翻廣東現政權。事既發覺。陳濟棠氏。十三日夜。任第一集團軍參謀長爲戒嚴司令。布告八事。廣東全市布戒嚴令。公安局。憲兵司令部。各將陰謀分子。陸續檢舉云。

俄中央執行委員會 決議軍事豫算增額 藉口日德威脅

莫斯科十三日電。人民委員會議長毛緒都氏。前中央執行委員會開會。演說日德兩國威脅蘇俄。要求來年度軍事豫算增額。惹人注目。該委員會。遂決議一九三六年度軍事豫算增額。爲百四十億留二。

決裂必至 商議報生

汕頭排日 僑商吃虧 經我官憲抗議

廣東十四日電。汕頭方面最近又有邦人商店與華方之間。發生糾紛事件。可謂凶惡極云。

一、舊曆二月二十一日。午前七時。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

硫安豆粕 肥料皆利市

臺北州警務部。昨午後三時。發表。現住柳敖。通逸運枝之夫同來。營汗景毅後。經營藥種商。葵來花柳。三過而立。去十二年。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

教育會主催 視察對岸 教育狀況

臺北州教育會主催。對岸教育狀況視察團。行程如十一日。午前。觀察淡門。汕頭。香港。廣東諸教育施設。圖書館十。由汕頭。

三田博士 潤達西脫

東京十三日本社特電。東大醫學部三田定則教授。三月停年引退。任臺北帝大醫學部長。爲岩手縣士族。開定。昌三男。三十四年。由二高卒業東大醫學部。三十五年。爲助手。勤務醫化學教室。三十七年。爲三田俊次郎養子。改姓同年。即任命爲助教授。爲東京地方裁判所囑託。三十九年拜任法醫學講座。四十二年留學德法。四十五年。歸朝。大正三年授與自成一家風云。

中研工業進出社會 凡有研究實施中時 招官民參觀並徵求意見

督府中央研究所。內分作農業。工業。林業。衛生四部。繼續專門的試驗研究。不與外部交涉。且缺宣傳。致一般殆無關心。即至於忘却有中研之存在爲是中研一邊。經要進出社會。先由以加福博士爲首。於客年十月起。開始事業北歸前。大稻埕總督府。國防義會。國防義會。及國防義會。午後一時至二時。陸海軍合同市內行進。臺灣日日新報社。

竹市籌建 震災記念館 兼設慰靈堂

新竹州客年震災。者番爲欲永久記念。將籌建震災記念館。與督府磯商結果。擬以震災義捐金。分配額九萬五千圓。新築于新竹公園內。而該館內。將兼設震災慰靈堂。訂每年四月二十一日。即大震災當日。邀集州下震災地方民。開大慰靈祭。並陳列臺灣關東兩大震災寫眞及地震所關資料。供一般觀覽。俾知防災云。

海軍軍縮 問題講演會

在鄉軍人會及臺北外國協談會主催。十七日午後二時半起。約一時間。於鈴木樺山小學校講堂。開講演會。題爲軍縮會議決裂及列國海軍併勢。第二艦隊參謀長海軍少將岩村清一氏。欲出演云。

今吉管理課長 來臺視察

拓務省管理局管理課長今吉敏雄氏。爲視察臺產業狀況。並地方制度計。十四日午後十時。發東京驛西下。訂十五日。乘神戶出帆高千穗丸渡臺。十四日東京電云。

大連銀票 起至百二圓

大連十四日發本社特電。銀塊軟調。客月百二圓八卡五錢。後賃需方面出買高值二圓二十錢。一般投出。反落至百圓九十五錢結局一圓二十五錢大引。

軍縮脫退 諸株低落

東京十四日電。日本軍縮會議脫退問題。今後國際四條件次第尖銳化態勢。人氣再然。一齊低落。株期新東

再開議會首相所行 施政方針演說脫稿 十七日閣議正式決定

東京十四日電。來二十一日。林會再開劈頭。岡田首相所行政府一般施政方針演說草案。頃已脫稿。十四日附諸閣議。十七日正式決定。其演說內容。大要如左。

昨年十一月。皇子殿下御誕生。謹奉國民。恭上祝辭。

本內閣。自組閣以來。既閱一年有半。以奉國一致之宗旨。當國政衰理之任。幸得無大過。今後自當益加堅持而進外交關係。友邦滿洲國之發展。益加隆盛。日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝皇帝陛下御訪問。次見日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝

希臘貨物船 救助順調 近開往香港

希臘國貨物船。生產于基隆港外。由香港駛到救助。

平塚長官 爲議會事務 晋京抵神

神戶十四日發本社特電。稱爲關係事務。平塚總務長官。岡田財務局長。川村事務官。高橋文書課長等。一行。十四日晚吉野丸抵神。少憩後。即搭班機。急行列車東上云。

御前進講鄭成功 國書爲本參考蘭籍 幣原臺大總長謹話

幣原臺大總長。十四日御進講如前儀。進講如前。

謹話如左。

此回御召。不特余一人光榮。實臺灣總督府。暨五百萬島民。一同感激天恩之盛擧。上京之際。各方面無不激勵克全奉仕。御進講題目。爲鄭成功。父明人。母長崎縣平戶足輕田川七左衛門之女。稱翠婦人。爲日本婦人之絕儔。父隆清軍。壯則毅然守節。忠節俱全。制據最後臺灣。明朝因此彼兒滅亡之運命。鄭與臺灣荷蘭人抗。幸不至如今日爪哇之屬荷蘭。如今得見皇恩之無窮。帝國南端。同爲最後工事。於客年十月。以圖自殺云。

公學校時代優等生 竊取金錢貢獻情婦 床頭金盡企圖自盡

臺北市御成町。鐵道路門。犯竊盜。被北署員捕住。說監後釋放。至客臘大晦日。在西門町。詐欺新起町某印刷店々員。金百五十圓。整頓衣服。欲買女歡心。終隨失敗。乃涉足于日新町青樓。以八十金與娼婦同樓。最近床頭金盡。女索錢甚急。去十三日出門。百方奔走。然終不得一文。遂崩悲觀。企圖自殺云。

縱貫鐵道複線工事 全部完竣開始運轉 因豫算關係上工事遲鈍

臺灣縱貫鐵道第一期複線工事。於昭和一年。以五箇年繼續事業。由基隆竹南始運轉。該工事。爲臺灣高雄間。及臺南高雄間。著手工作。而因豫算關係。工期爲遲鈍。又臺北高等九年。始得全部竣成云。

簡易保險健康相談所 增設于臺南市內 按來二三月開辦事務

新築事務所中。顧健康相談所。在于保持被保險者之健康。並指導健康術生上。應請被保險者相談。及無料交付與方箋。立診斷書等。又此種施設。在內地主要都市。已見開設。現多至百七十餘處。各專門相當佳績。然欲利用同相談所者。限于加者。故宣向郵便局。取診察券云

教育會主催 視察對岸 教育狀況

臺北州教育會主催。對岸教育狀況視察團。行程如十一日。午前。觀察淡門。汕頭。香港。廣東諸教育施設。圖書館十。由汕頭。

臺北市月例會 每月一日

臺北市會議員三十名。去十三日午後四時。齊到市役所。開懇談會。座長吳旺勝次郎氏。諮問市議月例會之事。滿場一致。決定每月一日開會。其所需費用。以市議日當手當充之。來十七日。臺北欲開軍官民大會。市議勿論須出席。且勸誘多數之市民參加。今後依非常時局展開。適宜表示感恩。在會議室開新年宴。六時半散會。

新竹州籌建 自治會館 于簞園莊舊跡

新竹州當道。爲記念自治。

礁溪刺殺情婦詳報 害得其本夫發狂 色鬼罪大惡極全無人性

宜蘭郡礁溪庄礁溪人。理髮業李將財。年三十二。去十二日午前七時半。在該庄警官舍後拔仔林。執尖刀。刺殺該庄六結人林阿源之媳婦曾氏阿冥。年十七。阿冥心臟部。負長三寸二分。深一寸餘重傷。當場出血多量。經十分絕命。阿冥之姑。發見其事。呼救之聲達天。近隣官舍。簡巡查。正朝駕中。急馳赴現場。加害者逃走不及。隨將該刀自屠腹部。僅負八分長之傷。傷表示自殺。被巡查將其制止。押回警官舍。後之南門町人。年二十五。之南門町人。年二十五。最近被鄰妻方氏秀知覺。去十三日午後十時半許。邀其姑莊氏亂。共往足宅。閥入房中。見有嬰兒在床上酣睡。立揮桑殿之。使負瀕死重傷。旋昇往新竹醫院。應急醫治。而加害者姑媳兩名。現被新竹署捕往查究中云。

本妻襲妾宅 毆打嬰兒 使負瀕死重傷

新竹市西門町。人郭啓忠。年二十四。於客年。春間納。妾名謝氏足。亦該市之南門町人。年二十五。去十三日午後十時半許。因火藥爆發。火焰燃及。同工場第三工場。第一棟爆破。火焰燃及。同工場第三

廷岡望素工場 火藥爆發 爆破家屋

據十四日。宮崎發本社特電。稱延岡市外日本窒素火藥會社工場。去十三日午後二時半許。因火藥爆發。火焰燃及。同工場第三

求歡不得更用暴力 被本夫歸來捉住 色鬼原曾充過教員

臺北州警務部。昨午後三時。發表。現住柳敖。通逸運枝之夫同來。營汗景毅後。經營藥種商。葵來花柳。三過而立。去十二年。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

硫安豆粕 肥料皆利市

汕頭排日 僑商吃虧 經我官憲抗議

廣東十四日電。汕頭方面最近又有邦人商店與華方之間。發生糾紛事件。可謂凶惡極云。

一、舊曆二月二十一日。午前七時。潛入同所阿木材家。向木材之妻許氏運。二、同二十一日。午前七時。二十後。阿冥歸實母家。換著衣服。再赴養父家時。要之途中。在前記之處。將阿冥殺害。

會議退脫聽便 英代表極不遜放言 會議決裂勢所必至

倫敦十四日發同盟。英代表部協定附屬問題之審議。故言脫退聽便。其問題之審議。會（一日延期爲十五日）。勢必三拒。絕我共通。最大限主張。而見會議決裂。我代表部。一三日夜。參與會議後。

諸株低落 軍縮脫退

東京十四日電。日本軍縮會議脫退問題。今後國際四條件次第尖銳化態勢。人氣再然。一齊低落。株期新東

大連銀票 起至百二圓

大連十四日發本社特電。銀塊軟調。客月百二圓八卡五錢。後賃需方面出買高值二圓二十錢。一般投出。反落至百圓九十五錢結局一圓二十五錢大引。

今吉管理課長 來臺視察

拓務省管理局管理課長今吉敏雄氏。爲視察臺產業狀況。並地方制度計。十四日午後十時。發東京驛西下。訂十五日。乘神戶出帆高千穗丸渡臺。十四日東京電云。

海軍軍縮 問題講演會

在鄉軍人會及臺北外國協談會主催。十七日午後二時半起。約一時間。於鈴木樺山小學校講堂。開講演會。題爲軍縮會議決裂及列國海軍併勢。第二艦隊參謀長海軍少將岩村清一氏。欲出演云。

竹市籌建 震災記念館 兼設慰靈堂

新竹州客年震災。者番爲欲永久記念。將籌建震災記念館。與督府磯商結果。擬以震災義捐金。分配額九萬五千圓。新築于新竹公園內。而該館內。將兼設震災慰靈堂。訂每年四月二十一日。即大震災當日。邀集州下震災地方民。開大慰靈祭。並陳列臺灣關東兩大震災寫眞及地震所關資料。供一般觀覽。俾知防災云。

中研工業進出社會 凡有研究實施中時 招官民參觀並徵求意見

督府中央研究所。內分作農業。工業。林業。衛生四部。繼續專門的試驗研究。不與外部交涉。且缺宣傳。致一般殆無關心。即至於忘却有中研之存在爲是中研一邊。經要進出社會。先由以加福博士爲首。於客年十月起。開始事業北歸前。大稻埕總督府。國防義會。國防義會。及國防義會。午後一時至二時。陸海軍合同市內行進。臺灣日日新報社。

竹市籌建 震災記念館 兼設慰靈堂

新竹州客年震災。者番爲欲永久記念。將籌建震災記念館。與督府磯商結果。擬以震災義捐金。分配額九萬五千圓。新築于新竹公園內。而該館內。將兼設震災慰靈堂。訂每年四月二十一日。即大震災當日。邀集州下震災地方民。開大慰靈祭。並陳列臺灣關東兩大震災寫眞及地震所關資料。供一般觀覽。俾知防災云。

海軍軍縮 問題講演會

在鄉軍人會及臺北外國協談會主催。十七日午後二時半起。約一時間。於鈴木樺山小學校講堂。開講演會。題爲軍縮會議決裂及列國海軍併勢。第二艦隊參謀長海軍少將岩村清一氏。欲出演云。

今吉管理課長 來臺視察

拓務省管理局管理課長今吉敏雄氏。爲視察臺產業狀況。並地方制度計。十四日午後十時。發東京驛西下。訂十五日。乘神戶出帆高千穗丸渡臺。十四日東京電云。

大連銀票 起至百二圓

大連十四日發本社特電。銀塊軟調。客月百二圓八卡五錢。後賃需方面出買高值二圓二十錢。一般投出。反落至百圓九十五錢結局一圓二十五錢大引。

軍縮脫退 諸株低落

東京十四日電。日本軍縮會議脫退問題。今後國際四條件次第尖銳化態勢。人氣再然。一齊低落。株期新東

再開議會首相所行 施政方針演說脫稿 十七日閣議正式決定

東京十四日電。來二十一日。林會再開劈頭。岡田首相所行政府一般施政方針演說草案。頃已脫稿。十四日附諸閣議。十七日正式決定。其演說內容。大要如左。

昨年十一月。皇子殿下御誕生。謹奉國民。恭上祝辭。

本內閣。自組閣以來。既閱一年有半。以奉國一致之宗旨。當國政衰理之任。幸得無大過。今後自當益加堅持而進外交關係。友邦滿洲國之發展。益加隆盛。日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝皇帝陛下御訪問。次見日滿郵便條約締結。兩國關係。愈加親密。日華關係。亦頗圓滑。帝

希臘貨物船 救助順調 近開往香港

希臘國貨物船。生產于基隆港外。由香港駛到救助。

平塚長官 爲議會事務 晋京抵神

神戶十四日發本社特電。稱爲關係事務。平塚總務長官。岡田財務局長。川村事務官。高橋文書課長等。一行。十四日晚吉野丸抵神。少憩後。即搭班機。急行列車東上云。

御前進講鄭成功 國書爲本參考蘭籍 幣原臺大總長謹話

幣原臺大總長。十四日御進講如前儀。進講如前。

謹話如左。

此回御召。不特余一人光榮。實臺灣總督府。暨五百萬島民。一同感激天恩之盛擧。上京之際。各方面無不激勵克全奉仕。御進講題目。爲鄭成功。父明人。母長崎縣平戶足輕田川七左衛門之女。稱翠婦人。爲日本婦人之絕儔。父隆清軍。壯則毅然守節。忠節俱全。制據最後臺灣。明朝因此彼兒滅亡之運命。鄭與臺灣荷蘭人抗。幸不至如今日爪哇之屬荷蘭。如今得見皇恩之無窮。帝國南端。同爲最後工事。於客年十月。以圖自殺云。

公學校時代優等生 竊取金錢貢獻情婦 床頭金盡企圖自盡

臺北市御成町。鐵道路門。犯竊盜。被北署員捕住。說監後釋放。至客臘大晦日。在西門町。詐欺新起町某印刷店々員。金百五十圓。整頓衣服。欲買女歡心。終隨失敗。乃涉足于日新町青樓。以八十金與娼婦同樓。最近床頭金盡。女索錢甚急。去十三日出門。百方奔走。然終不得一文。遂崩悲觀。企圖自殺云。

縱貫鐵道複線工事 全部完竣開始運轉 因豫算關係上工事遲鈍

臺灣縱貫鐵道第一期複線工事。於昭和一年。以五箇年繼續事業。由基隆竹南始運轉。該工事。爲臺灣高雄間。及臺南高雄間。著手工作。而因豫算關係。工期爲遲鈍。又臺北高等九年。始得全部竣成云。

簡易保險健康相談所 增設于臺南市內 按來二三月開辦事務

新築事務所中。顧健康相談所。在于保持被保險者之健康。並指導健康術生上。應請被保險者相談。及無料交付與方箋。立診斷書等。又此種施設。在內地主要都市。已見開設。現多至百七十餘處。各專門相當佳績。然欲利用同相談所者。限于加者。故宣向郵便局。取診察券云

教育會主催 視察對岸 教育狀況

臺北州教育會主催。對岸教育狀況視察團。行程如十一日。午前。觀察淡門。汕頭。香港。廣東諸教育施設。圖書館十。由汕頭。

三田博士 潤達西脫

東京十三日本社特電。東大醫學部三田定則教授。三月停年引退。任臺北帝大醫學部長。爲岩手縣士族。開定。昌三男。三十四年。由二高卒業東大醫學部。三十五年。爲助手。勤務醫化學教室。三十七年。爲三田俊次郎養子。改姓同年。即任命爲助教授。爲東京地方裁判所囑託。三十九年拜任法醫學講座。四十二年留學德法。四十五年。歸朝。大正三年授與自成一家風云。

臨時脚氣病調查會 臨時委員

保調查會委員。昭和九年出差中國。爲人稱達酒脫。衛生調查會委員。簡易生。

臨時防疫委員

保健調查會委員。昭和九年。

臨時防疫委員

保健調查會委員。昭和九年。

臨時防疫委員

保健調查會委員。昭和九年

臺灣日日新報 第一万二千八百五十八號 昭和十一年十月十五日 (水曜日) (一)

臺灣日日新報 夕刊

(第一種郵便物認可) (昭和九年七月廿日第三種郵便物認可) 一月十四日 夕刊定価一部二銭

"會議脱退はお勝手"
英代表の不遜な放言
日英兩國全權の私的會談で
會議決裂脱退は必至の情勢

【ロンドン十三日發電通信】わが代表部は十三日夜會議脱退否ど會議決裂の際となることは最早必至の情勢となり我が代表部は十三日夜の全員會議後脱退の覺悟を公表するに至つた

【ロンドン十三日發電通信】わが代表部は十三日夜會議脱退に決定した、斯くして海軍會議は遂に決裂の悲運に一ヶ月を以つて帝國全權の要求する限り最大限兵額の保有を主張してるが米、佛、伊四國代表間に妥協成立せず帝國全權は會議に於ても最大限兵額の保有を主張してるが米、佛、伊四國代表間に妥協成立せず帝國全權は會議に於ても最大限兵額の保有を主張してるが、スタンドレー提督は實戰上の見地から日本代表の主張を支持する意向を表明したと傳へられてるが今回更に道義的見地を加へ以上會議に出席出來ない旨を文書を以つて通告し、最後の會議にはネヴザーバーを出席させることとなつた

【ロンドン十三日發電通信】帝國全權が共通最大限兵額の保有を主張する場合大勢は四國會議に於る妥協であるが、最も強硬に四國會議を主張してゐる米代表部にもデヴィス氏とスタンドレー提督との間に意見の相違してゐる點が暴露されるに至つた、デヴィス氏は帝國全權の脱退後英、佛、伊四國代表間に妥協成立を主張してゐるが、スタンドレー提督は實戰上の見地から日本代表の主張を支持する意向を表明したと傳へられてるが今回更に道義的見地を加へ以上會議に出席出來ない旨を文書を以つて通告し、最後の會議にはネヴザーバーを出席させることとなつた

四國會議につき
米代表部に兩論

【ロンドン十三日同盟特派員發】帝國全權團が共通最大限兵額に關聯し附議を行ふる場合大勢は四國會議に於る妥協であるが、最も強硬に四國會議を主張してゐる米代表部にもデヴィス氏とスタンドレー提督との間に意見の相違してゐる點が暴露されるに至つた、デヴィス氏は帝國全權の脱退後英、佛、伊四國代表間に妥協成立を主張してゐるが、スタンドレー提督は實戰上の見地から日本代表の主張を支持する意向を表明したと傳へられてるが今回更に道義的見地を加へ以上會議に出席出來ない旨を文書を以つて通告し、最後の會議にはネヴザーバーを出席させることとなつた

近く軍縮會議脱退を
我代表部記者團に言明
決裂必至の情勢を政府に報告

【ロンドン十二日發電通信】わが代表部は十二日夜會議脱退を決定し左の如き聲明を發表した

日本代表は近く會議脱退を通告するであらう

滿九ケ年を費し 縱貫鐵道複線成る

廿四日に臺北萬華間を切替へ 翌日から正式運轉

昭和二年早々五ケ年計畫により著工された臺灣縱貫鐵道第一期復線計畫基隆竹南間、臺南高雄間の工事はその後豫算の都合で延期延期の憂目を嘗めたが最後に殘されたる臺北萬華間二粁六分が昨年十二月に著工、いよ〳〵こゝ旬日を出でずして竣功することとなり來る廿四日の夜間切り替へ作業を行ひ二十五日より運轉開始されることとなつた、これに依り臺灣鐵道の劃期的計畫たる第一期復線工事は著工後滿九ケ年にして漸く完成することとなり、躍進臺灣產業交通界に今後益々貢獻を大にすることとなつた

露領内の不時著機 引渡し方を要求

廣田外相からユ大使に

【東京十四日發】廣田外相は十三日午後外務省にレオン駐日ソ聯邦大使を招致し日前にレニングラード附近に不時着した我が陸軍機と搭乘員の引渡し方を要求した

保安隊の一齊射撃に 七十餘名死傷す

忽ち阿鼻叫喚の巷と化した 廣東の抗日大會場

【廣東十二日發同盟】中山大學生を中心とする約四千名の學生團は十二日即ち十時より日本帝國主義打倒の示威行進を敢行、約二時間の後に廣東保安隊と衝突し保安隊は實彈射擊を開始したが內二千名は學生側に投降し殘餘は逃走した、この學生團の示威行進は廣東市內の各大學及び中學校の學生團體が參加し總數一萬餘名に達し、これに對し

紙衣祖師（8）

吉川英治作
山村耕花畫

法敵篇

春雷（三）

（承上回）

「今夜か？」

——これは法敵にも他の弟子たちにも意外らしい事であった。なぜならば。

その今夜は、この寺が建立されて以来、四年も前になる。

自分で出て行った旅である。

理由といえば、親友の一人が、勃々たる功名の野心を抱いて、奥州の某藩の城下へ仕官してゆくについて、その人の推挙を頼まれたからである。

——で、自分だけは、まったく、世俗の圏外を離れた遠い田舎へ参って、人間の跫音から離れ、清浄枯淡な生活をもって、心三昧に入って道を得たいとそんじます」どうか、私を納門して下さいまし」

さう云って、心願はここを出て行ったのである。

——それが、法敵と、又この門へ舞って来たいまの法敵とが、それに引して何と云ふであらうかと、思い惑ふ人々には、世俗がへ舞って来たのだ。

——と、法敵は

「遠しなさい」

さう云ってから、すぐ、

「晴れるやうであったら、体ませて、驚なんど良べ、その後でよいでと」

微に、心願は、すぐ驚かれてそこへ入って来た。

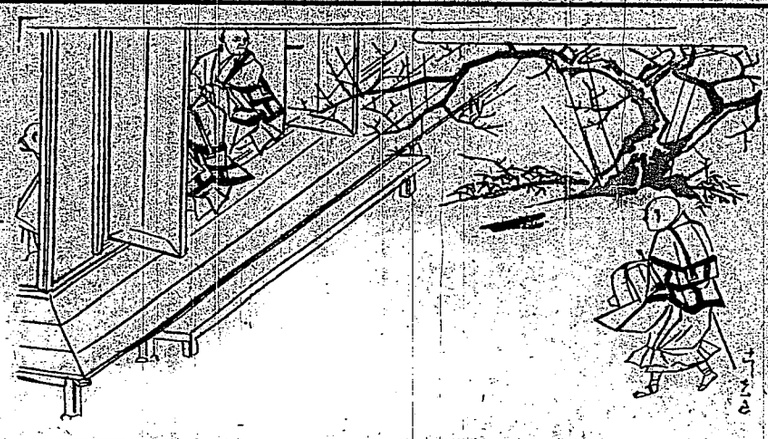
「や——」

なつかしい香房。

久しく仰ぎ見ない師の房。

この様に、この天井、また壁の模様——

心願は坐るとすぐ、眼を落くしてしまった。何か言はうとして大が、手をつかべると、それなり眼らく眼らしてしまった。



「何も得ません、初めの三年くらゐは、これこそ、武修行者の道そと、眼きつた心のつもりで、行ひ澄まして暮りました。二年経つ、三年経つと、何かから自分が空虚のやうな不安を感じて参りました。二年目には、心がみだれ出し、自然の中の寂寥さが、音に心を刺かして来ました。——「武無慈に念仏をとなへてゐるうちもなにが明けて暮るも、都り事を考へ出して来たのです。眼をとぢられば、京の灯が見え、耳をふさげば人間の悲しい聲が聞えてくる。そして、夢にまで、人間とはつたり、都へ帰つた夢ばかり見るのです。……堪らないほど、私は口惜きたくなりました。——師匠と、世間の人と、俗徒たちと。——すべて初めに眼つて、断って来た者、かやの外に離はしくなり、矢もたても無くなつたので、実は、お恥かしい限りですが、夜着のやうに、京都の夢から覚び戻つて来たのでございまする」

心願の正直な懺悔の告白を、一同は、興味ぶかく、又驚べられる所もあって、和やかに聞き入つてゐた。

法敵は、

「もうすつかり、常の柔和な他に返つてゐる。

「それが分つたのは何よりもやつたし、したが、四年はやと長うあつたの……」

と、微笑すらたたへて、傍侍なものもやらず、教育とか宗教とかの目標の為の目標も無くであるなど、避けてゐる。とにかく脚本の選定には非常に努力をしてゐるやうである。

一流又は新進の劇作家のものより、聴衆の普遍く欲求ある且つ教育楽を失はぬものを選んでゐる様子で例へば真山青果氏、長谷川伸氏、菊池寛氏、額出六郎氏の如き、新進としては竹内敏雪氏、藤島一虎氏等からの脚本を受けてゐる、家庭揃れて見て貰つて些の障りにならぬものを、観興のつきないものを選定する

特徴の一つ

本格的の劇團を大都市から何村に至る迄其の儘映員又は場員なく移り行くことは、一つの特徴で有る、これ

「旅へ出た芸居師匠」の舞台面

名家敗退将棋（七局）

（鈴木氏一回勝二回目）

四段△市川一郎
平手先
四段▲鈴木禎一

（図は六角の芒角の局面）

△市内四段（駒符）氏
▲鈴木四段（駒符）氏

△七五歩▲同歩△六五歩▲八七銀△六六歩▲同金△六六歩▲六四歩△三七歩成▲同銀△同銀▲同銀

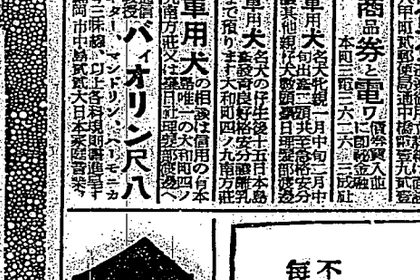
△市川四段曰く　七五歩は同歩と取らせ六五歩と突いて仕掛ければ敵玉頭に銀が出来るので相当攻める味が出来ませう

▲鈴木四段曰く　八七銀は八六飛と出られる味が強くて六五歩と取れば三六歩と利かされ何時でも六六歩の先が難しくは危険です

△三六歩は四六銀の働きをつけなければいけません私の方は駒が利いてゐるので同角なれば三五局で先が難だけに戦局が出来さうに思んでゐる

▲鈴木四段曰く　六四歩は三六同角では後手を引くので危険が加はるので此歩で六三歩成が出来れば相当面白くなり私は一四飛と馬を得る先を狙つてゐます

◇大崎八段評　市川君の七五歩と利かして同歩と取らせ六五歩と敵玉頭に攻めの味を作つたは手筋である鈴木君の六四歩は三六同角と出たい処ではあるがそれでは三五馬と捌かれ味をなくする感想にある様飛角交換して角を攻めに用ゐる含みは必要である



人気の中心 すわらじ劇團

（上）

その成立と變つた行き方

昨年秋霧公演して多大の好評を博した「すわらじ劇團」は、十五日より再び築地で公演するが、劇團の前途を此度に懸いてみよう——

劇立の由来　現今の劇界が芝居そして客に飽き易い時間に留まつてしまつて、劇團本来の使命を失つてゐる事に鑑き足らず、劇團に立つことの無意義さを歎いてゐた人達が、フトした縁で西田天香師を知るに至り先づ「自己の生活様化より出発してならば」と相ひれ、勘然と悟る所あり昭和六年春、感激の涙裏の下に結立せられたものである

俳優、全て過去の俳優としての勢名を洗ひ捨て、本名に立還る事になつてゐるから、所謂過去の人気名は実はれ劇團であるが今「三銭裂」で見ると

倉橋仙太郎は元からの本名で、澤田正二郎と二人で新劇團を創始した人で門下生から大河内傳次郎や金井修等を出してゐる、内山鎮心は映畫に居た澤田敬之助

山本に吉は新築劇の幹部であつた山本久彦の事

澤川緑太郎は仁左衛門の弟子で片岡千代太郎の事

永井柳は歌舞伎座の出身

丸茂二郎は本名で今度再び入團の返り咲き

吉本多数組は關西劇壇の雄帯々多年劇界にて活躍を積んだ人々に依り成り立つてゐる

目標　同人の斯りは范に反省と精進を怠らず、マコトの人となる様に、金銭の完成の為には喜んで自らを捨て微悪の心を持し劇團報恩の行に勵むことが出来ますように、おひかりの道に依つて理想の純空を實現する一つの捨石となり得ますようにと、此の心が観衆に反映するので、舞臺上常に緊張した所以を生じてゐる

此の五ケ年間と観客層

劇立以来既に五ケ年の演劇托鉢一ケ年の内四ケ月は一般團下座の時代で、Mパテーが「月魄」撮影のために日光まで繰出したり新しく活動寫眞なるものが盛を備へるやうになつて来たのである、ただ撮影安価の進歩は未だ遅々たるもので、ロケーションに於ても、レフ（反射板）を使用することを知らず、撮影所に於ても、曇天で撮してゐたのとフヰルムの感光度も低く、レンズも暗かつたために、陽が照つてゐる時だけしか撮れず、曇が長く出て来て陽が當らなくなると、その間撮影もカメラマンも其の為にゴロリと横になつて無駄に時を移すといふ様な事もしばしばあつた

脚本の選定

劇團の成り立ちとして、上演題目に依つて観客層が異つて来る事は、劇團として、上演題目に依つて観客層が異つて来る事は、劇團として、上演題目に依つて観客層が異つて来る事は、劇團として

廣東學生抗日決議
與民衆衝突有死傷
西南政務會嚴飭警戒

廣東十三日電。十三日午前。中山大學附屬中學。民國大學。市立二中外。數校學生數百名。衆集廣東市西方大operation場。決議各種抗日。欲遊行市內。午前十二時頃。且制止之。與民衆四十餘名衝突。學生死者一名。重輕傷數名。西南政務會。接此急報。命廣東公安局。嚴重警戒云。

英華要人
往來頻繁
爲幣制華北事

南京十三日電。駐英大使。十三日午後三時。到外交部。訪張外交部長。種々懇談時局問題。又英國經濟使節李斯羅斯氏。同七時。到中央軍官學校。訪蔣行政院長。十二時。在鹿港二公祕庭。是日出席者。男女青年團員四四九名。拔井聯合會長。各街庄長等。官紳多數臨席。國旗揭揚。皇居遙拜。令旨奉讀。令旨奉答歌唱。閣員分列式。後移于第二會場。卽鹿港公會堂。對左記優良團員。由拔井會長。授與表彰狀及記念品。次受賞者答辭。吉田街長祝辭。注意事項。協議事項等。午後四時閉會。

彰郡聯合
吉團大會
表彰優良團員

彰化郡聯合青年團。第四回大會。去十三日午前八時半。第一會場。在鹿港二公祕庭。是日出席者。男女青年團員四四九名。拔井聯合會長。各街庄長等官紳多數臨席。國旗揭揚。皇居遙拜。令旨奉讀。令旨奉答歌唱。閣員分列式。後移于第二會場。卽鹿港公會堂。對左記優良團員。由拔井會長。授與表彰狀及記念品。次受賞者答辭。吉田街長祝辭。注意事項。協議事項等。午後四時閉會。

英華要人
往來頻繁
爲幣制華北事

南京十三日電。駐英大使。十三日午後三時。到外交部。訪張外交部長。種々懇談時局問題。又英國經濟使節李斯羅斯氏。同七時。到中央軍官學校。訪蔣行政院長。

本邦輸出品調整策
商工大藏農林呼應

東京十三日本社特電。商工省當局。本邦輸出貿易圓滑進展。以資合文付重要輸出品取締規則。施行輸出檢查。今回欲使其有效果。制定重要輸出品取締法。用代該省令取締規則。損害於今讓。盖以從來省令規則。到底不能適應現狀。變化之貿易。是故輸出統制施行上。五重要之點。因欲補正以期萬全。同法案之重要點。

一、稽關內輸出品取締。與以法的根據。同時與大藏省協力圖取締強化。

二、爲此目的。制則規定。使爲現在以上嚴格。以此一點。商工省將現行輸出組織織物取締法一部改正。輸出組合法一部修正。一方農林省輸出水產物取締法一部修正。又大藏省四日。天皇陛下。出御鳳凰間。而後舉行。午前九時三十分。御進講者。通常禮裝。尾佐竹猛。佩川勳。並參內。於鳳凰間著席。齊藤內府。鴨淺宮相。亦陪席。光榮諸人。頗然參列。同十時。天皇陛下。出御。通常服。以下。侍從長。本庄武官長。以下供奉。出御而就玉座。

本邦輸出品調整策
商工大藏農林呼應

東京十三日本社特電。商工省當局。本邦輸出貿易圓滑進展。以資合文付重要輸出品取締規則。施行輸出檢查。今回欲使其有效果。制定重要輸出品取締法。用代該省令取締規則。損害於今讓。盖以從來省令規則。到底不能適應現狀。變化之貿易。是故輸出統制施行上。五重要之點。因欲補正以期萬全。同法案之重要點。

一、稽關內輸出品取締。與以法的根據。同時與大藏省協力圖取締強化。

二、爲此目的。制則規定。使爲現在以上嚴格。以此一點。商工省將現行輸出組織織物取締法一部改正。輸出組合法一部修正。一方農林省輸出水產物取締法一部修正。又大藏省四日。天皇陛下。出御鳳凰間。而後舉行。午前九時三十分。御進講者。通常禮裝。尾佐竹猛。佩川勳。並參內。於鳳凰間著席。齊藤內府。鴨淺宮相。亦陪席。光榮諸人。頗然參列。同十時。天皇陛下。出御。通常服。以下。侍從長。本庄武官長。以下供奉。出御而就玉座。

植物大恩人
早田博士
記念碑除幕式

既報臺灣植物學會。及林業會。故早田文藏博士記念碑。由昨日午後。於臺灣博物學會。及林業會。北門下。舉行除幕式。參列者。數百名。午後一時。開會。先佐々木技手。報告建設經過。次佐々木技手之祭文朗讀。次除幕。次佐々木技手。報告建設經過。次佐々木技手之祭文朗讀。次除幕。

植物大恩人
早田博士
記念碑除幕式

既報臺灣植物學會。及林業會。故早田文藏博士記念碑。由昨日午後。於臺灣博物學會。及林業會。北門下。舉行除幕式。參列者。數百名。午後一時。開會。先佐々木技手。報告建設經過。次佐々木技手之祭文朗讀。次除幕。

御進講御題目
國書鄭成功

東京十四日發。御進講御題目如左。

御進講御題目
國書鄭成功

東京十四日發。御進講御題目如左。

臺南第二工場
建於新營
鹽糖第二工場

臺南州新營庄。隣水港製糖新營工場。隣接地新建同社第二工場。機械。建設材料。及其他。一切。已經竣工。卽將開始製造。

臺南第二工場
建於新營
鹽糖第二工場

臺南州新營庄。隣水港製糖新營工場。隣接地新建同社第二工場。機械。建設材料。及其他。一切。已經竣工。卽將開始製造。

宮中御講書始御儀
天皇陛下出御擧行
臺大幣原總長進講國書

東京十四日電。宮中新年御恒例御講書始御儀。十四日。天皇陛下。出御鳳凰間。而後舉行。午前九時三十分。御進講者。通常禮裝。尾佐竹猛。佩川勳。並參內。於鳳凰間著席。齊藤內府。鴨淺宮相。亦陪席。光榮諸人。頗然參列。同十時。天皇陛下。出御。通常服。以下。侍從長。本庄武官長。以下供奉。出御而就玉座。

於是國書幣原臺北帝大總長。幣原坦博士。於是國書幣原臺北帝大總長。幣原坦博士。

宮中御講書始御儀
天皇陛下出御擧行
臺大幣原總長進講國書

東京十四日電。宮中新年御恒例御講書始御儀。十四日。天皇陛下。出御鳳凰間。而後舉行。午前九時三十分。御進講者。通常禮裝。尾佐竹猛。佩川勳。並參內。於鳳凰間著席。齊藤內府。鴨淺宮相。亦陪席。光榮諸人。頗然參列。同十時。天皇陛下。出御。通常服。以下。侍從長。本庄武官長。以下供奉。出御而就玉座。

於是國書幣原臺北帝大總長。幣原坦博士。

料我國之脫退軍縮
香港政府警戒邦人
嚴禁英人出入邦人旗亭

南蠻廣東航路福北丸。去十三日午前九時半。入高雄港。一般船客百四十三名。中國人勞働者四十九名。計百九十二名。而同船有送還之高雄市役所。公成商行之發動機貿易船英成丸。四十馬力。乘組員四名。卽該船自本月七日。滿載石油。砂糖。開往福州途中。被中國秘關監視船拿捕。被沒收。船體及貨物。又據新客所傳報。香港政廳。鑒于日本將脫退軍縮會議。故香港欲積極要塞。乃對日本人之管束。更加嚴重。對無持旅券而渡航者。處以罰金百弗以上。目極力警戒日本婦人。對英國本人。及一般英國人。嚴禁其出入日本人經營旅亭。有違反者。執行罰金卽云。

料我國之脫退軍縮
香港政府警戒邦人
嚴禁英人出入邦人旗亭

南蠻廣東航路福北丸。去十三日午前九時半。入高雄港。一般船客百四十三名。中國人勞働者四十九名。計百九十二名。而同船有送還之高雄市役所。公成商行之發動機貿易船英成丸。四十馬力。乘組員四名。卽該船自本月七日。滿載石油。砂糖。開往福州途中。被中國秘關監視船拿捕。被沒收。船體及貨物。又據新客所傳報。香港政廳。鑒于日本將脫退軍縮會議。故香港欲積極要塞。乃對日本人之管束。更加嚴重。對無持旅券而渡航者。處以罰金百弗以上。目極力警戒日本婦人。對英國本人。及一般英國人。嚴禁其出入日本人經營旅亭。有違反者。執行罰金卽云。

桃郡信組
總會日程
桃園郡下各信用組合決算總會期日。指定如下。本

▲桃園信組在桃園庄。十七日桃園信組。十九日八塊及竹圍兩信組。二十二日大園信組。而埔子及南崁兩信組。因年度變更。須遲至四月以後。始可開會。又桃園信組之理事監事。評定委員。皆已滿任。將行改選。據一般觀察。屆期定起。相當波瀾云。

桃郡信組
總會日程
桃園郡下各信用組合決算總會期日。指定如下。本

▲桃園信組在桃園庄。十七日桃園信組。十九日八塊及竹圍兩信組。二十二日大園信組。而埔子及南崁兩信組。因年度變更。須遲至四月以後。始可開會。又桃園信組之理事監事。評定委員。皆已滿任。將行改選。據一般觀察。屆期定起。相當波瀾云。

彰郡聯合
吉團大會
表彰優良團員

彰化郡聯合青年團。第四回大會。去十三日午前八時半。第一會場。在鹿港二公祕庭。是日出席者。男女青年團員四四九名。拔井聯合會長。各街庄長等官紳多數臨席。國旗揭揚。皇居遙拜。令旨奉答歌唱。閣員分列式。後移于第二會場。卽鹿港公會堂。對左記優良團員。由拔井會長。授與表彰狀及記念品。次受賞者答辭。吉田街長祝辭。注意事項。協議事項等。午後四時閉會。

彰化綿布商
籌設組合

彰化市內綿布卸商。共二十二軒。與內地交易。每年突破千餘圓。調島內最多交關地。而最近島內各地交關店。生出不良之心。常聞故意倒盤者不少。致受一般大起恐慌。當地富永及顏仁成兩商行主。感及此點。欲除從來弊害。並圖同業者利益向上。發設堅實同業組。目下極力募集組合員。制定規約等。於舊曆正月初。舉發會式云。

彰化綿布商
籌設組合

彰化市內綿布卸商。共二十二軒。與內地交易。每年突破千餘圓。調島內最多交關地。而最近島內各地交關店。生出不良之心。常聞故意倒盤者不少。致受一般大起恐慌。當地富永及顏仁成兩商行主。感及此點。欲除從來弊害。並圖同業者利益向上。發設堅實同業組。目下極力募集組合員。制定規約等。於舊曆正月初。舉發會式云。

臺南市綿布商倒盤
爲銀價暴落被走水所欠
債權者深表同情

臺南市綿布商。因生意不佳。及絲水低跌之影響。感走水業者所欠。致告倒閉者。現有三軒。其所欠之總額。計約十八萬圓。以是日來臺北。高雄。彰化之各大貨主。成集臺南去十三日午後。於臺南縣警務課。開債權者會議。以答災。開債權者會議。以來彰。卽訪問市役所。後再依職員東道。觀察該地說。彰化溫泉卽休憩地。至日暮一同元斗共同宇醫。

臺南市綿布商倒盤
爲銀價暴落被走水所欠
債權者深表同情

臺南市綿布商。因生意不佳。及絲水低跌之影響。感走水業者所欠。致告倒閉者。現有三軒。其所欠之總額。計約十八萬圓。以是日來臺北。高雄。彰化之各大貨主。成集臺南去十三日午後。於臺南縣警務課。開債權者會議。以答災。開債權者會議。以來彰。卽訪問市役所。後再依職員東道。觀察該地說。彰化溫泉卽休憩地。至日暮一同元斗共同宇醫。

青圃結成
彰化市大竹青年團結團式。去十三日午後三時。在大竹公學校。是日團員三十三名。全部出席。市有小山市尹。柴山助役。東條警記。州有岡江屬。及他官紳多數臨席。依式順序行。四時閉會。

青圃結成
彰化市大竹青年團結團式。去十三日午後三時。在大竹公學校。是日團員三十三名。全部出席。市有小山市尹。柴山助役。東條警記。州有岡江屬。及他官紳多數臨席。依式順序行。四時閉會。

開鑿道路
彰化郡社口草屯間道路。從前交通阻隘。往來不便。者番郡當局。有鑑及此。企圖擴張。以資交通。實施來測量及地主交涉。已一齊帶建。定十五日。一齊着手。按預年末完工。全部成六間云。

開鑿道路
彰化郡社口草屯間道路。從前交通阻隘。往來不便。者番郡當局。有鑑及此。企圖擴張。以資交通。實施來測量及地主交涉。已一齊帶建。定十五日。一齊着手。按預年末完工。全部成六間云。

基隆水產講所
陳情報告
在市會議室

基隆水產講習所設置期成同盟會。去十三日下午一時半。假市街會議室。開陳情報告會。有桑。原市尹。與有舞踊唱歌。獨笑其他等。盛況裡散會。

基隆水產講所
陳情報告
在市會議室

基隆水產講習所設置期成同盟會。去十三日下午一時半。假市街會議室。開陳情報告會。有桑。原市尹。與有舞踊唱歌。獨笑其他等。盛況裡散會。

天佑丸船員
死體續見
或因潮流關係

去十三日午後一時半。基隆郡瑞芳庄鼻頭角海上。有漂流一腐爛肉塊。人溺死體。卽被發見。今回得漂流近岸者。名。先作檢屍調查。五月上旬乃開委員會。

天佑丸船員
死體續見
或因潮流關係

去十三日午後一時半。基隆郡瑞芳庄鼻頭角海上。有漂流一腐爛肉塊。人溺死體。卽被發見。今回得漂流近岸者。名。先作檢屍調查。五月上旬乃開委員會。

訪宋氏天津
朝陽門事件
圓滿解決

北平十三日電。朝陽門事件。及日本國族侮辱事件等。宋哲元軍不法行爲等。駐津軍當局。決定一括與宋氏直接解決。十四日。訪宋氏於天津。我方提出要求事項。(一)以宋軍隊。並治安關係機關。排日行爲。徹底取締爲根本。(二)宋氏謝罪。責任者處罰。(三)將來保障等。圓滿解決云。

訪宋氏天津
朝陽門事件
圓滿解決

北平十三日電。朝陽門事件。及日本國族侮辱事件等。宋哲元軍不法行爲等。駐津軍當局。決定一括與宋氏直接解決。十四日。訪宋氏於天津。我方提出要求事項。(一)以宋軍隊。並治安關係機關。排日行爲。徹底取締爲根本。(二)宋氏謝罪。責任者處罰。(三)將來保障等。圓滿解決云。

臺南第二聯隊軍旗
將奉迎于臺東中隊
該廳官民豫定奉迎行事

臺南第二聯隊軍旗。者番。爲演習。將奉迎于臺東中隊。卽該隊軍旗。欲奉遷于東部。業由花蓮港第二大隊。通報臺東分屯中隊及臺東廳。故該廳當道。爲奉迎事宜。於去八日下午一時。假廳會議室。邀集中隊。聯。在鄉軍人分會。街役場。學校等團體代表者。爲開協商會。決定奉迎方法如左。

十五日下午五時半。軍旗經由四重溪。至下午五時。迎歸鎭衙。

十七日奉迎于玉里。十九日迎歸臺東。二十日上午九時。由臺東奉迎至四重溪云。

臺南第二聯隊軍旗
將奉迎于臺東中隊
該廳官民豫定奉迎行事

臺南第二聯隊軍旗。者番。爲演習。將奉迎于臺東中隊。卽該隊軍旗。欲奉遷于東部。業由花蓮港第二大隊。通報臺東分屯中隊及臺東廳。故該廳當道。爲奉迎事宜。於去八日下午一時。假廳會議室。邀集中隊。聯。在鄉軍人分會。街役場。學校等團體代表者。爲開協商會。決定奉迎方法如左。

十五日下午五時半。軍旗經由四重溪。至下午五時。迎歸鎭衙。

十七日奉迎于玉里。十九日迎歸臺東。二十日上午九時。由臺東奉迎至四重溪云。

東部開發
委員幹事任命
五月開委員會

東京開發委員會委員。並幹事。十三日發表。委員塊本紀夫。

東部開發
委員幹事任命
五月開委員會

東京開發委員會委員。並幹事。十三日發表。委員塊本紀夫。

宜蘭農林
擧農業祭
並農產品評

蓋北州立宜蘭農林學校。農業祭。去十一日午前十時起。在該校講堂擧行。是日來賓。並各關係者等。計百餘名。首由猿渡教頭述開會之辭。次西峠農林學校長祝辭。次賞授與式後。在廣場。開模擬店。畢後更由校長。導觀農產品評會。分會作數十室。各室陳列該校生徒作品。並該校農產物。頗得來賓讚賞。而自午後一時起。公開。觀衆約數萬人云。

宜蘭農林
擧農業祭
並農產品評

蓋北州立宜蘭農林學校。農業祭。去十一日午前十時起。在該校講堂擧行。是日來賓。並各關係者等。計百餘名。首由猿渡教頭述開會之辭。次西峠農林學校長祝辭。次賞授與式後。在廣場。開模擬店。畢後更由校長。導觀農產品評會。分會作數十室。各室陳列該校生徒作品。並該校農產物。頗得來賓讚賞。而自午後一時起。公開。觀衆約數萬人云。

全島第一大
軍艦旗
寄贈揭揚式

高雄海友會。鑒値此非常時局。欲宣揚海國意識。定購全島第一大軍艦旗。日前已配到。一昨午前十時。在壽山中腹。擧行寄贈式。及揭揚式。同時。高雄州知事。高橋警察課長。及市尹。市助役。市會議員。各官廳代表者。多數參列。該新工場。落成式。渡臺。同社資本金五十萬圓。繳資三十七萬五千圓。製造。高加謙云。

全島第一大
軍艦旗
寄贈揭揚式

高雄海友會。鑒値此非常時局。欲宣揚海國意識。定購全島第一大軍艦旗。日前已配到。一昨午前十時。在壽山中腹。擧行寄贈式。及揭揚式。同時。高雄州知事。高橋警察課長。及市尹。市助役。市會議員。各官廳代表者。多數參列。該新工場。落成式。渡臺。同社資本金五十萬圓。繳資三十七萬五千圓。製造。高加謙云。

塞氣室破裂
製糖職工
死於非命

臺灣製糖會社車路墘工場職工。新豐郡水寮庄潘理人社德福。年二十一。月十三日下午一時。於從事工作中。因糖汁卿筒開閉栓閉塞。遂至卿筒塞氣室破裂。漏被破片。傷及頭部。頭蓋骨破。腦漿流出。卽警察官。及醫師。急往診。時既絶命。郡警察課接報。立派員前往相驗。亦無疑之災云。

塞氣室破裂
製糖職工
死於非命

臺灣製糖會社車路墘工場職工。新豐郡水寮庄潘理人社德福。年二十一。月十三日下午一時。於從事工作中。因糖汁卿筒開閉栓閉塞。遂至卿筒塞氣室破裂。漏被破片。傷及頭部。頭蓋骨破。腦漿流出。卽警察官。及醫師。急往診。時既絶命。郡警察課接報。立派員前往相驗。亦無疑之災云。

發動機船
滿載雜貨
被中國捕去

基隆出双葉町三裕商行。有發動機貿易船福隆丸。大三十噸。於本月上旬。滿載雜貨等。開向福州。去六日。被中國稅關監視船拿去。華人船員。留中華。惟本島人船員。則于去十二日歸臺。始知其被捕顚末云。

發動機船
滿載雜貨
被中國捕去

基隆出双葉町三裕商行。有發動機貿易船福隆丸。大三十噸。於本月上旬。滿載雜貨等。開向福州。去六日。被中國稅關監視船拿去。華人船員。留中華。惟本島人船員。則于去十二日歸臺。始知其被捕顚末云。

蘭郡信組
總會日程
宜蘭郡下各信用組合。開

蘭郡信組
總會日程
宜蘭郡下各信用組合。開

二水竹山間架橋
員林竹山兩郡喜諾
八處工事費豫算四千圓

員林郡二水至竹山郡竹山與員林郡守協議。去一月十三日。特照會于員林郡守。而員林郡當局。答以同意其工事費豫算四千圓。架橋八處。通行料金。定貨關街公會堂。是日關陽三郡下代議員。百七十餘名。席。庄由林以土氏。宜告開會。次林人和氏。卽議長席。報告昭和十年度收支決算。並審議事項。後改選議長管人。林人和。林以士。林時香。林火木。林青雲。林英吉。林來發。林維林來溪諸氏。並該當監事。林澤火。林本泉。林火樹。林協春。林阿德。林坤投。林慨寶林慶諸氏。最後由林時香氏。提議國防獻金。得滿場一致贊成。終被閉會親睦。二時半頃盛會裡散會。

二水竹山間架橋
員林竹山兩郡喜諾
八處工事費豫算四千圓

員林郡二水至竹山郡竹山與員林郡守協議。去一月十三日。特照會于員林郡守。而員林郡當局。答以同意其工事費豫算四千圓。架橋八處。通行料金。定貨關街公會堂。是日關陽三郡下代議員。百七十餘名。席。庄由林以土氏。宜告開會。次林人和氏。卽議長席。報告昭和十年度收支決算。並審議事項。後改選議長管人。林人和。林以士。林時香。林火木。林青雲。林英吉。林來發。林維林來溪諸氏。並該當監事。林澤火。林本泉。林火樹。林協春。林阿德。林坤投。林慨寶林慶諸氏。最後由林時香氏。提議國防獻金。得滿場一致贊成。終被閉會親睦。二時半頃盛會裡散會。

員林
致化會議

員林郡。訂本十五日。午前九時。招集郡下各街庄役場。致化委員。及指導部落指導所關係者。在郡會議室。開致化委員會。附議事項。爲指導部落指導所。設備充實之件。部落集合所。設備充實之件。親睦旅行。及其他。

員林
致化會議

員林郡。訂本十五日。午前九時。招集郡下各街庄役場。致化委員。及指導部落指導所關係者。在郡會議室。開致化委員會。附議事項。爲指導部落指導所。設備充實之件。部落集合所。設備充實之件。親睦旅行。及其他。

庶務課長
員林郡新庶務課長。野村三男氏。去十二日着任。十三日。由廳井部屬前導。向街內各官。致新任之禮。十四日午後四時。爲歡迎會云。

庶務課長
員林郡新庶務課長。野村三男氏。去十二日着任。十三日。由廳井部屬前導。向街內各官。致新任之禮。十四日午後四時。爲歡迎會云。

會事
▲關陽林姓追遠堂代議員會。去十三日午前十時起。開在宜街內公會堂。是日關陽三郡下代議員。百七十餘名。席。庄由林以土氏。宜告開會。次林人和氏。卽議長席。報告昭和十年度收支決算。並審議事項。後改選議長管人。林人和。林以士。林時香。林火木。林青雲。林英吉。林來發。林維林來溪諸氏。並該當監事。林澤火。林本泉。林火樹。林協春。林阿德。林坤投。林慨寶林慶諸氏。最後由林時香氏。提議國防獻金。得滿場一致贊成。終被閉會親睦。二時半頃盛會裡散會。

會事
▲關陽林姓追遠堂代議員會。去十三日午前十時起。開在宜街內公會堂。是日關陽三郡下代議員。百七十餘名。席。庄由林以土氏。宜告開會。次林人和氏。卽議長席。報告昭和十年度收支決算。並審議事項。後改選議長管人。林人和。林以士。林時香。林火木。林青雲。林英吉。林來發。林維林來溪諸氏。並該當監事。林澤火。林本泉。林火樹。林協春。林阿德。林坤投。林慨寶林慶諸氏。最後由林時香氏。提議國防獻金。得滿場一致贊成。終被閉會親睦。二時半頃盛會裡散會。

人事

▲宜蘭街役場。泉氏。每六秩詩長。月十四日。在自宅開內祝詩宴。招待各界人士五百餘名。

▲山部中和信用組合。理事許加氏。今免慈。許太祖人。各職員。

人事

▲宜蘭街役場。泉氏。每六秩詩長。月十四日。在自宅開內祝詩宴。招待各界人士五百餘名。

▲山部中和信用組合。理事許加氏。今免慈。許太祖人。各職員。

蘇澳警察課留置犯
脚嵌足錠乘隙逃去
尚未捕獲或有重大犯罪

新化郡安定庄人王石虎。年二十九。因住所不定。有犯本灣違警例。於兩三日前。被蘇澳郡警察課捕。罰拘十天。去十二日下午六時半許。詐稱如廁。跳嵌小用錠。竟乘隙逃去。卽令各派所。及警察課非常網。然至十二日下午。猶未捕獲。而該犯十二日午後六時半逃走後。依舊足錠。循海岸上北。十三日午前四時半頃。在蘇澳郡猴。發見逃走。被警察官吏。發見逃走。三日前。被蘇澳郡警察課捕。罰拘十天。去十二日下午六時半許。詐稱如廁。跳嵌小用錠。竟乘隙逃去。卽令各派所。及警察課非常網。然至十二日下午。猶未捕獲。而該犯十二日午後六時半逃走後。依舊足錠。循海岸上北。十三日午前四時半頃。在蘇澳郡猴。發見逃走。三日前。被蘇澳郡警察課捕。罰拘十天。去十二日下午六時半許。詐稱如廁。跳嵌小用錠。竟乘隙逃去。卽令各派所。及警察課非常網。然至十二日下午。猶未捕獲。而該犯十二日午後六時半逃走後。依舊足錠。循海岸上北。十三日午前四時半頃。在蘇澳郡猴。發見逃走。

反蔣系舊軍閥要人
續就華北樞要地位
北平保安司令任石友三

北平保安司令。石友三氏。去十二日電。宋哲元氏。數日中。就冀察綏靖公署主任。同時擢平津衛戍司令部。委於北平天津。設保安司令部。天津保安司令。委任秦謀。長劉汝明氏。

反蔣系舊軍閥要人
續就華北樞要地位
北平保安司令任石友三

北平保安司令。石友三氏。去十二日電。宋哲元氏。數日中。就冀察綏靖公署主任。同時擢平津衛戍司令部。委於北平天津。設保安司令部。天津保安司令。委任秦謀。長劉汝明氏。

板垣參謀副長
會宋哲元氏
談華北問題

北平十三日電。板垣關東軍參謀副長。今夜八時許。乘飛機來平。訪宋氏。談華北問題。

板垣參謀副長
會宋哲元氏
談華北問題

北平十三日電。板垣關東軍參謀副長。今夜八時許。乘飛機來平。訪宋氏。談華北問題。

華北事態
必要嚴重監視其發展
案解決。誠意尚缺。今後

又兩宮中佐。一兩日中。合歸南京云。

華北事態
必要嚴重監視其發展
案解決。誠意尚缺。今後

又兩宮中佐。一兩日中。合歸南京云。

華北要嚴監視
意見一致
談華北問題

北平十三日電。板垣關東軍參謀副長。今夜八時許。乘飛機來平。訪宋氏。談華北問題。

華北要嚴監視
意見一致
談華北問題

北平十三日電。板垣關東軍參謀副長。今夜八時許。乘飛機來平。訪宋氏。談華北問題。

醉漢亂來
更集衆毆人

嘉南市新町。娼妓新春閣。去十二晚九時許。發生傷害案。被害者爲。該娼之夥伴。韋春清和。年三十。而坪桑之主謀者。則臺灣倉庫會社屬。市內出町人。詳細。明。年三十六。事務於是日黃昏時。與二三朋儕。飲得酩酊。赴該閣買笑。酌中無狀。大肆咆哮。出而阻之。竟與衝突。通交均被刺重傷。

醉漢亂來
更集衆毆人

嘉南市新町。娼妓新春閣。去十二晚九時許。發生傷害案。被害者爲。該娼之夥伴。韋春清和。年三十。而坪桑之主謀者。則臺灣倉庫會社屬。市內出町人。詳細。明。年三十六。事務於是日黃昏時。與二三朋儕。飲得酩酊。赴該閣買笑。酌中無狀。大肆咆哮。出而阻之。竟與衝突。通交均被刺重傷。

御遺跡木燈籠
獻納奉告祭

北斗川宮屬下蔡南御遺跡所之木燈籠。因建立已久。風雨剝蝕。已不鮮明。各當晚再。邀當羽前往。託人修繕。乃擬改造。事聞於三郎國賓各。到想神慮。血淋淋。一新。即派出所。官。閑飢跑三。彼妻業已走散。乃將薛。送往西門町。訴外祖。

御遺跡木燈籠
獻納奉告祭

北斗川宮屬下蔡南御遺跡所之木燈籠。因建立已久。風雨剝蝕。已不鮮明。各當晚再。邀當羽前往。託人修繕。乃擬改造。事聞於三郎國賓各。到想神慮。血淋淋。一新。即派出所。官。閑飢跑三。彼妻業已走散。乃將薛。送往西門町。訴外祖。

是々非々

方。公平適當。關係當不可可刻深求也。(不和論者疑辭信組。輕州市當局。至爲監督得當安定。業積水見順調。頗總會時。勿再紛糾。庶幾如八分之配當。快復有日。又移會日。各組合員。須盡力自己出席。不可將委任。狀付託於人。是非由自己明白判斷。不可受黨派的之煽動誘惑也。飯

是々非々

公平適當。關係當不可可刻深求也。(不和論者疑辭信組。輕州市當局。至爲監督得當安定。業積水見順調。頗總會時。勿再紛糾。庶幾如八分之配當。快復有日。又移會日。各組合員。須盡力自己出席。不可將委任。狀付託於人。是非由自己明白判斷。不可受黨派的之煽動誘惑也。飯

商況（十四日）
米市況前場

商況（十四日）
米市況前場

大阪期米前場

大阪期米前場

東京期米前場

東京期米前場

大阪短期前場

大阪短期前場

神戶期米前場

神戶期米前場

東京短期前場

東京短期前場

大阪長期前場

大阪長期前場

東京長期前場

東京長期前場

株式

株式

爲替
外國爲替相場

爲替
外國爲替相場

神戶對外爲替

神戶對外爲替

穀肥
シカゴ小麥

穀肥
神戶豆粕

砂糖
玖馬
爪哇

砂糖
大阪清算

絲況
大阪綿絲

絲況
大阪現物

銀塊
大阪人絹

銀塊
橫濱生絲